

平成17年5月31日

## 「地域貢献に関する情報」の公表について

佐賀銀行（頭取 松尾靖彦）では、「リレーションシップバンキングの機能強化計画に関するアクションプログラム」に基づき、平成17年3月における地域貢献に関する取組み状況とをとりまとめましたので、下記の通りお知らせいたします。

本情報開示は、昨年11月に続き今回で4回目となります。

(注)1 「リレーションシップバンキングの機能強化計画」とは、平成15年3月28日に金融庁が金融審議会からの提言（「リレーションシップバンキングの機能強化計画に向けて」を踏まえ、「中小企業金融再生に向けた取組み」「健全性、収益性向上に向けた取組み」を柱として公表した「リレーションシップバンキングの機能強化計画に関するアクションプログラム」に基づき、各金融機関が取組むべき課題とその対応策等を取りまとめて公表したものです。

このアクションプログラムの個別項目の中で「地域貢献に関する情報」の開示が求められています。

### 2 「地域」の考え方

佐賀銀行は、明治15年に設立された伊万里銀行を淵源とし、佐賀県内の多数の銀行による合併、統合の歴史を経て、昭和30年7月に設立されました。「佐賀で生まれ」「佐賀で育ち」「そして福岡へも」と発展しており、佐賀県・福岡県を主要な営業基盤と考えています。

## 記

### 1 . 開示の内容

全国地方銀行協会できりまとめた開示情報項目を踏まえ、以下の4項目で公表いたしております。

- (1) 地域への信用供与の状況
- (2) 地域のお客さまへの利便性提供の状況
- (3) 地域経済活性化への取組状況
- (4) 地域への各種支援活動の状況

詳細は別添「地域貢献に関する情報について」をご参照ください。

### 2 . 公表方法

当行ホームページに掲載いたします。

以 上

本件に関するお問合せ先

総合企画部（高倉）

TEL 0952(25)4553

# 地域貢献に関する情報について

平成17年 5月

株式会社 佐賀銀行

## 地域貢献に関する情報開示について

平成15年3月28日に金融庁により公表された「リレーションシップバンキングの機能強化に関するアクションプログラム」において、地域貢献に関する情報開示が求められました。

地域に根をおろす地元の銀行として、地場産業の振興・発展をお手伝いするとともに、地域社会の皆さまの豊かな生活づくりと地域文化の向上にお役立ちするという考えに基づき、地域への信用供与の状況、地域のお客さまへの利便性提供の状況、地域経済活性化への取組状況、地域への各種支援活動の状況についてまとめました。本情報開示は平成16年11月に続き今回で4回目となります。

(注1)「地域」の考え方

佐賀銀行は、明治15年に設立された伊万里銀行を淵源とし、佐賀県内の多数の銀行による合併、統合の歴史を経て、昭和30年7月に設立されました。「佐賀で生まれ」「佐賀で育ち」「そして福岡へも」と発展しており、佐賀県・福岡県を主要な営業基盤と考えています。

(注2)以下の計数につきましては、単位未満は切捨てにて表示しています。

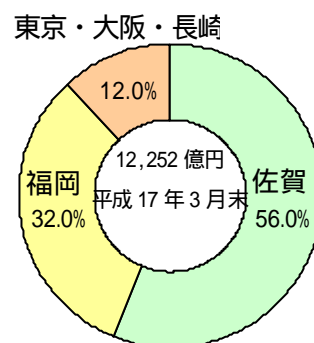
### 1. 地域への信用供与の状況

#### (1) 貸出業務全般の状況

##### 地域向け貸出金残高、貸出金比率

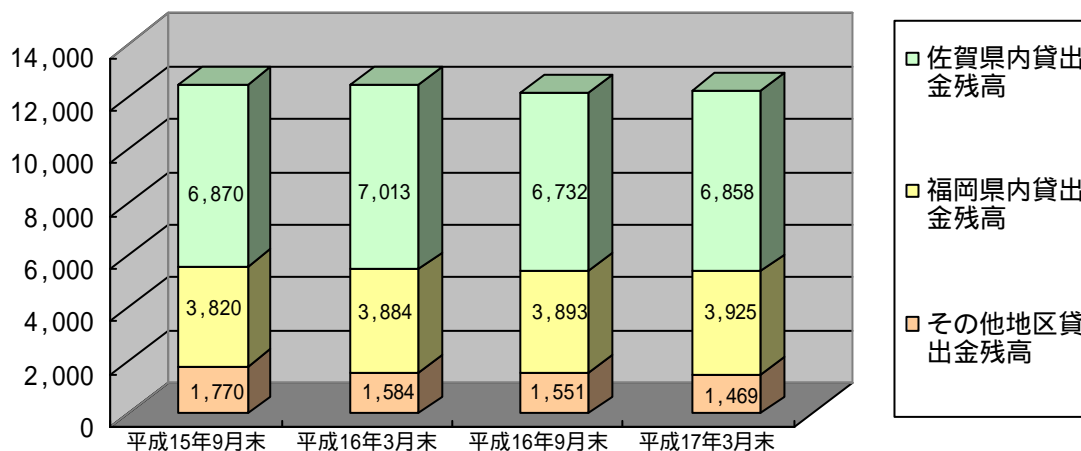
平成17年3月末		単位：億円
項目		金額
佐賀県内向け貸出金残高 (A)		6,858
福岡県内向け貸出金残高 (B)		3,925
東京・大阪・長崎県への貸出金残高		1,469
総貸出金残高 (C)		12,252
佐賀・福岡県向け貸出金比率((A)+(B))/(C)		88.0%

##### 貸出金残高の地域別比率



##### (貸出金残高の推移)

単位：億円



## 地域向け業種別貸出金残高、貸出先数

平成17年3月末 単位：億円

貸出金残高	合計	うち佐賀県	うち福岡県
製造業	933	596	189
建設業	824	480	294
卸売・小売業	1,596	718	721
金融・保険業	285	30	80
不動産業	1,256	408	800
各種サービス業	2,229	1,495	581
地方公共団体	916	857	58
その他	4,213	2,274	1,202
合計	12,252	6,858	3,925

平成17年3月末 単位：件

貸出先数	合計	うち佐賀県	うち福岡県
製造業	2,005	1,301	584
建設業	3,561	2,294	1,139
卸売・小売業	4,329	2,747	1,383
金融・保険業	113	50	44
不動産業	952	353	561
各種サービス業	5,965	3,759	2,045
地方公共団体	52	46	5
その他	58,834	42,508	14,844
合計	75,811	53,058	20,605

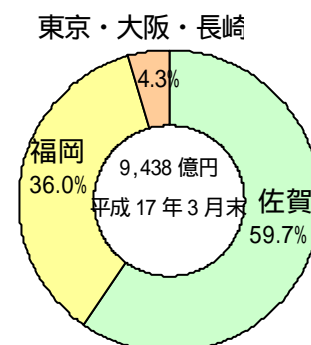
## (2) 中小企業向け貸出業務の状況

### 地域の中小企業向け貸出金残高、貸出先数、貸出金比率

平成17年3月末 単位：億円

項目	金額
総貸出金残高 (A)	12,252
中小企業等貸出金残高 (B)	9,438
中小企業等貸出比率 (B)/(A)	77.0%

中小企業向け貸出金残高の地域別比率



平成17年3月末 単位：億円

項目	金額
中小企業等貸出金残高 (A)	9,438
佐賀・福岡の中小企業等貸出金残高 (B)	9,028
地域の中小企業等貸出金比率 (B)/(A)	95.7%

平成17年3月末

項目	合計	うち佐賀県	うち福岡県
中小企業等貸出金残高(億円)	9,438	5,630	3,398
中小企業等貸出先数(件)	75,533	52,970	20,489

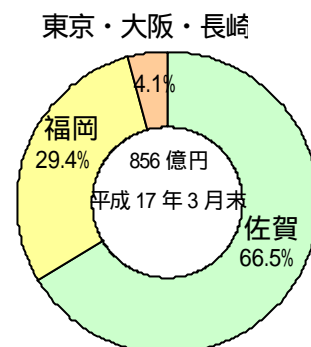
(注)中小企業等とは、資本金が3億円(ただし、卸売業は1億円、小売サービス業は5千万円)以下の会社または常用する従業員数が300人(ただし卸売業・サービス業は100人、小売業は50人)以下の会社及び個人をいいます。

## 地域の保証協会保証付貸出金残高

## 保証協会保証付貸出金残高の地域別比率

平成17年3月末 単位：億円

項目	金額
保証協会保証付貸出金残高	856
うち佐賀	569
うち福岡	252



## 中小企業向け融資商品

### ・「さぎんビジネスサポートローン」(平成15年1月～)

佐賀県内の中小企業及び個人事業者の方々の運転資金ニーズに応えるため、佐賀県信用保証協会と提携し「さぎんビジネスサポートローン」の取扱いを平成15年1月より開始いたしました。

この商品は、佐賀県内に住所または事業所があり、県内で3年以上営業を継続している中小企業及び個人事業主の方などを対象としており、1)スピード回答(最短3営業日) 2)無担保、3)第三者保証人不要などの特徴があり、ご融資金額は最高で3,000万円までとなっています。

また、平成15年12月より一定の債権回収リスクを当行が負担するBコースの取扱いを開始しました。

平成17年3月末の件数、残高は253件、2,825百万円(うちBコース47件、611百万円)となっています。

### ・「さぎんビジネスローン『ステップサポート』」(平成17年1月～)

中小企業者に対する事業資金に簡易・迅速に応えるため、あいおい損害保険(株)と提携し「さぎんビジネスローン『ステップサポート』」の取扱いを平成17年1月より開始いたしました。

この商品は、業歴2年以上の中小企業基本法に定める中小企業者で、株式会社、有限会社、合資会社または合名会社を対象としており、無担保、代表者個人保証などの特徴があり、ご融資金額は最高で3,000万円までとなっています。

平成17年3月末の件数、残高は558件、3,494百万円となっています。

## (3) 個人向け貸出業務の状況

### 地域の個人向け貸出金残高、貸出件数、貸出金比率

平成17年3月末 単位：億円

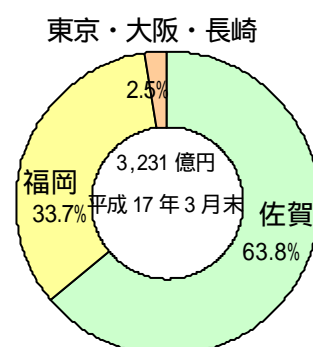
項目	金額
総貸出金残高 (A)	12,252
個人向け貸出金残高 (B)	3,231
個人向け貸出金比率 (B)/(A)	26.4%

(注) 個人向け貸出金 = 消費者ローン + 住宅・アパートローン

平成17年3月末 単位：億円

項目	金額
個人向け貸出金残高 (A)	3,231
佐賀・福岡の個人向け貸出金残高 (B)	3,149
地域の個人向け貸出金比率 (B)/(A)	97.5%

### 個人向け貸出金残高の地域別比率



平成17年3月末 単位：億円

個人向け貸出金残高	合 計	うち佐賀県	うち福岡県
消費者ローン	635	447	170
住宅・アパートローン	2,596	1,614	918
合 計	3,231	2,061	1,088

平成17年3月末 単位：千件

個人向け貸出金件数	合 計	うち佐賀県	うち福岡県
消費者ローン	121	90	28
住宅・アパートローン	22	15	6
合 計	143	105	34

## 個人向けローン商品等

### ・「あっとほー夢」(平成14年4月～)

提携住宅業者をご利用になりマイホーム資金を当行だけでお借入になるお客さまには、(1)適用金利の優遇、(2)融資割合の緩和(本体契約金額の最高110%)、(3)つなぎ資金がご利用できるなどのメリットのある住宅ローンです。

提携業者がマイホームセンター(佐賀・福岡)を通じて保証会社に仮申込(事前審査)を行うことにより、お借入の手続きがスピーディに進みます。

また、平成16年3月1日より実施しております、3年固定金利1.10%、5年固定金利1.60%の金利優遇キャンペーンを引き続き平成17年9月まで延長しております。

なお、平成17年3月末の件数、残高は1,362件、27,464百万円となっています。

### ・「マイホームセンター」

住宅ローンを中心に新築、リフォームなどの資金等に関するご相談をお受けします。平成16年10月より、新たに鳥栖、唐津にも設置いたしました。

- ・佐賀(呉服町支店兵庫出張所内)  
営業時間 平日、土曜日 9:00～17:00 (日曜・祝日は休業)
- ・福岡(福岡支店内)  
営業時間 平日 9:00～15:00
- ・鳥栖(鳥栖支店鳥栖東出張所内)  
営業時間 平日 9:00～17:00
- ・唐津(唐津支店内)  
営業時間 平日 9:00～17:00

## 2. 地域のお客さまへの利便性提供の状況

### (1) 店舗等チャネルの状況

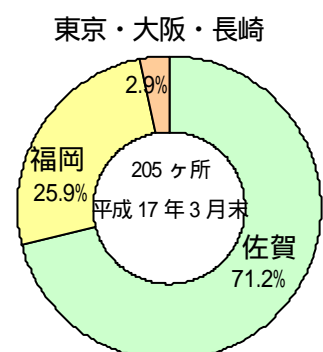
平成17年3月末 単位：ヶ所

店舗の設置	合 計	うち佐賀県	うち福岡県
支店・出張所(有人店舗)	113	68	39
店舗外ATM(無人店舗)	92	78	14
合 計	205	146	53

平成17年3月末

項 目	合 計	うち佐賀県	うち福岡県
有人・無人店舗設置市町村数	66	46	15
店舗設置市町村の割合(%)	-	93.8%	15.6%

有人・無人店舗の地域別設置比率



平成17年3月末 単位：ヶ所

A T Mの設置	合 計	うち佐賀県	うち福岡県
当行A T M	203	145	53
相互開放金融機関A T M（注）	1,188	12	864
合 計	1,391	157	917

（注）相互開放金融機関（十八銀行、筑邦銀行、西日本シティ銀行）のA T M（一部を除く）は、手数料無料でご利用になれます。ただし、時間外については、所定の利用手数料がかかります。

A T Mの取扱状況(16/4～17/3)

平成16年度(1か月平均)

単位：千件

合 計	支払い	入金	通帳記帳	残高照会	振込
2,351	1,068	478	408	214	183

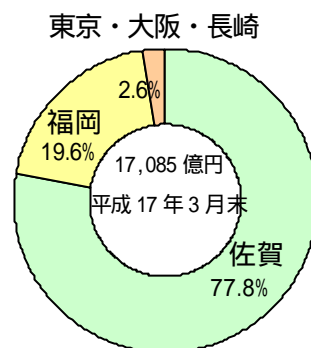
## （２）預金業務等の状況

### 地域の預金残高、預り資産の残高

平成17年3月末 単位：億円

項 目	合 計	うち佐賀県	うち福岡県
預 金	17,084	13,290	3,346
うち流動性	8,570	6,837	1,552
うち定期性	8,515	6,452	1,793

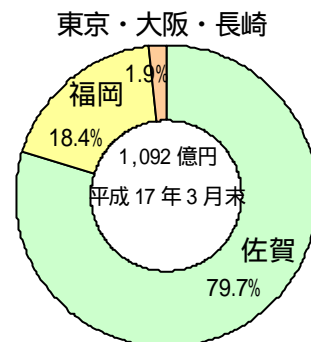
### 預金の地域別比率



平成17年3月末 単位：億円

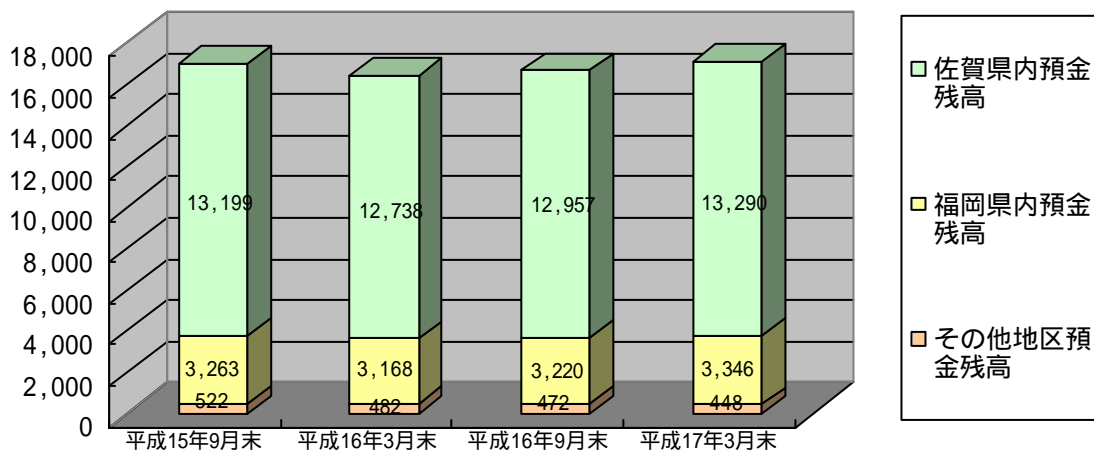
項 目	合 計	うち佐賀県	うち福岡県
預り資産残高	1,092	870	201
うち公共債	517	452	58
うち投資信託	242	143	94
うち保険商品	332	274	48

### 預り資産の地域別比率



（佐賀県内・福岡県内向け預金残高の推移）

単位：億円





## 決済サービス等の状況

平成17年3月末

単位：千件

預金口座数	うち		財形貯蓄 (契約口座数)	給与振込 (受託者先数)	年金振込 (件数)
	普通	定期			
2,483	1,737	677	13	184	102

公共料金の自動振替取扱状況

平成17年3月末

単位：千件

合計	電気料	電話料	NHK受信料	水道料	ガス料
750	163	249	102	130	104

## 地域お客さまへの利便性提供に資する取組みの状況

### ・「法人キャッシュカード」

当行に普通預金取引のある法人・団体などのお客さまを対象に「法人キャッシュカード」の取扱いを平成14年10月より開始しています。

このカードをお持ちいただくと、当行の最寄りのATMで入出金・残高照会・お振込などをご利用になれます。

### ・「ジャスコ大和支店」

個人のお客さま向けに預金、ローン、バンクカードなどをお受けしています。

営業時間は平日・土・日・祝日の午前10時から午後6時までです。

(イオンショッピングタウン大和の休日、12月31日～1月3日は休業します)

### ・「さぎんテレホンサービスセンター」

「さぎんテレホンサービスセンター」では、電話によるローンの受付や、定期預金の満期案内、国債、投資信託の商品案内を行っています。なお平成17年4月より、営業時間を3時間延長してお勤めの方への利便性の向上を図りました。

営業時間 平日 9:30～20:00 電話 フリーダイヤル 0120-874-312

### ・「PB推進室」

お客さまの多様なニーズに的確にお応えし、CSの向上をはかっていくため、当行では投資信託、外貨預金、国債、年金保険など取扱い金融商品は多岐に渡っております。

平成17年2月より、営業推進部内に「PB（プライベートバンキング）推進室」を新たに設置し、金融預り資産全般について包括的にご提案できるCFA（チーフファイナンシャルアドバイザー）を中心とした専門のスタッフを配置し、お客さまへのよりきめ細やかな資産運用のご提案を行っています。

### ・「年金相談会」

佐賀県内のお客さまを対象に、年金の受取りや受給の手続き等に関する相談会を開催しています。平成16年度は、県内各支店で77回の年金相談会を行いました。

## 3. 地域経済活性化への取組状況

### (1) 地元企業に対する経営サポートの状況

#### 地元企業の経営相談等への取組状況

人材教育を含む情報提供やビジネスマッチングについては取引先企業のニーズが高く、これまで蓄積してきたノウハウを活用しながら、さぎん情報クラブ「リンクス」による会員企業への各種情報提供、産官連携ビジネスマッチングの実施等の新たな取組みを実施してきております。

平成16年度は、「リンクス」で研修やセミナー、クラブ会員への情報提供、ビジネスマッチング等に取組みました。また、佐賀県が主催した佐賀県内の中小ベンチャー企業によるビジネスブ



ラン発表会である「SAGAマーケティングプラザ」に協力団体として参加しました。

また、当行および十八銀行、筑邦銀行の3行が中心となり、各県の支援機関等を連携団体とする「三行共同ビジネスマッチング協議会（通称：3Qネット）」を立ち上げました。

行内外研修につきましては、中小企業の経営改善に向けて、企業の問題点や課題解決の方向を見出して支援への取組みができる人材の育成を目的として実施しています。

## 地元企業の再生への取組状況

中小企業の過剰債務構造の解消・再生のため、具体的な再生プログラム（佐賀県中小企業再生支援協議会、DES、DDSなどの手法）の策定に取り組んでいます。

平成16年3月に立ち上げました中小企業を対象としたオリックス株式会社及びオリックス債権回収株式会社との協力による企業再生ファンドの活用により再生可能な中小企業の事業及びバランスシートの再構築を図っております。

行内外研修につきましては、企業再生支援に関する人材（ターンアラウンド・スペシャリスト）の育成を目的として実施しています。

## （2）企業の育成への取組み

創業・新事業支援機能強化のため産学官とのネットワークの構築・活用や日本政策投資銀行との連携、「産業クラスターサポート会議」への参画などに取り組んでいます。

平成16年度の主な取組は以下のとおりです。

### （公的機関の技術評価を元にした支援）

佐賀県で推進しております「経営革新支援法」、「目指せ義衛門（助成金）」市場可能性評価などに係る企業への支援を実施しております。

### （ベンチャーファンドの組成）

平成16年2月に佐銀ベンチャーキャピタルと共同で設立いたしましたベンチャーファンドにおきましては、ベンチャー企業2社への投資が実現いたしました。

また、平成17年3月に当行、(財)佐賀県地域産業支援センター、佐銀ベンチャーキャピタル、佐賀共栄銀行がそれぞれ出資し共同で「さがベンチャー育成ファンド」を設立し、その第1号出資先企業が決定しております。

### （起業家教育）

佐賀県、佐賀大学等と連携した佐賀県版ビジネススクール「鳳雛塾（ほうすうじゅく）」を引き続き実施しました。第9期鳳雛塾（ほうすうじゅく）を平成16年7月より実施しております。（受講生35名）

また、平成15年10月「日本地域情報化大賞2003（日本経済新聞社主催）」受賞を契機として、「鳳雛塾」の活動が全国的に評価され、平成16年8月に富山県において「富山鳳雛塾」が発足しており、このような民間レベルでの地域間連携が期待されております。

### その他の起業家教育

- ・佐賀市主催の小学生向け起業家教育「キッズマート」事業に平成16年度より受託団体（SAGAベンチャービジネス協議会）として参画し、佐賀市内の小学校2校で総合学習時に起業家教育を実施
- ・SAGAベンチャービジネス協議会をNPO法人へ組織変更
- ・九州産業局新規事業課実施の「高等学校向け企業家教育事業」を受託し、佐賀商業高校と佐賀北高校で実施。

### （産学官連携の各種研究会、交流会等への参加）

平成16年度は、以下の研究会、交流会等に参加いたしました。

- ・佐賀県地域産業支援センター主催「地域プラットフォーム事業連携会議」、「ベンチャー交流ネットワーク」
- ・雇用能力開発機構佐賀センター主催「ベンチャー企業等支援ネットワーク会議」

- ・佐賀市主催「新産業創出セミナー」、「佐賀市異業種交流会～Sogas～」
- ・佐賀大学関連「佐賀ハイテク研究会」、「産官学連携セミナー」、「佐賀地域産学官連携推進協議会」

(行内外研修)

企業の将来性や技術力を的確に評価できる人材(「目利き」のできる人材)の育成を目的とした行内外における研修を実施しています。

### (3) 地方公共団体事業との関係

当行は地域金融機関として、佐賀県や県内各市町村への融資・債券の引受け、各種情報提供などを通じて、地域社会のよりよい環境づくりのための協力を行っております。

また、佐賀県や佐賀市・唐津市などの県内各市町村の指定金融機関として、納税収納などの公金事務の取扱いを担当しています。

平成17年3月末現在、県内35の地方公共団体の内、23団体より指定金融機関を受託し、31名を派遣、687億円の地方債を引受けしております。

## 4. 地域への各種支援活動の状況

### (1) 文化支援活動の状況

当行では、美術・音楽・演劇等を通して文化の向上をはかり、豊かな地域社会づくりに貢献することを目的として、平成2年12月に財団法人佐賀銀行文化財団を設立しました。

文化財団の活動を通して地域の皆さまへの文化情報の発信や、若い芸術家の育成など地域文化振興のお手伝いをしております

ニューイヤーコンサート

新しい年を豪華なオーケストラの調べでお迎えいただいております。平成17年1月11日に開催し、14回目を迎えました。

ウエズデイコンサート

毎月第2・3水曜日のお昼休みに本店ロビーでミニコンサートを開催しています。平成17年3月までに累計で289回開催いたしております。

佐賀銀行文化財団 新人賞の贈呈

佐賀県内在住もしくは出身の将来性豊かな若い芸術・創作活動家に賞及び副賞を贈り、その活動を称揚しています。平成16年度は中島康夫氏(陶芸家)、前田知子氏(工芸家)のお二人が受賞されました。(受賞者累計36名)

### (2) 福祉支援活動等の状況

佐賀銀行社会福祉基金

昭和51年に創立20周年と新本店竣工を機に、社会福祉の充実を図るための助成を行うことを目的として設立し、毎年当行役職員からの寄付などをもとに、社会福祉事業団体へ贈呈しています。

「1% (ワンパーセント) クラブ」への入会

当クラブは、経常利益の1%以上を自主的に社会貢献活動に支出することを約束する企業と個人をメンバーとするものです。

「小さな親切運動」さぎんの会、佐賀銀行献血会

「小さな親切運動」さぎんの会では地域社会に対する奉仕と潤いのある明るい社会づくりを目指して、清掃奉仕をはじめ、あいさつ運動などさまざまな活動を続けております。

また、佐賀銀行献血会では、毎年2回献血活動を行い、積極的に献血に協力しています。

ボランティア休暇制度

行員の地域社会活動を積極的に支援するために取り入れた制度で、様々なボランティア活動や自治会活動、消防団活動などに行員が参加しやすくするためのものです。

「おもいやりBOX」の設置

全店の窓口「おもいやりBOX」を設置し、書き損じハガキや使用済み切手の収集を行

い、ボランティアグループなどへ寄贈しております。

( 3 ) 環境問題への取組み

「ゼロエミッション」への取組み

コンピュータ用紙・各種文書類・新聞・蛍光管などを焼却や廃棄処分にせず、種類ごとに分別回収し、リサイクル業者に委託して再生するリサイクルシステムを構築し、ゼロエミッションを目指しています。

以 上